

平成 29 年度 学校自己点検・自己評価 学校関係者評価委員会のご報告をさせていただきます。

みなさま、平素より本校の教育に多くのご協力、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。
3月を迎え、看護学科 22 期生・准看護学科 46 回生の卒業式を無事終了いたしました。

さて、本校では平成 27 年度より学校関係者評価委員会を立ち上げ、3 年が経過して活動もやっと軌道に乗ってまいりました。学校関係者評価委員としてご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

平成 29 年度は【学校運営】【教育活動】【学生支援】【教育環境】【財務】【社会貢献・地域貢献】について自己点検・自己評価を致しました。課題と今後の取り組みを掲載しておりますのでご覧ください。これらを受け、平成 30 年度は【教育理念・目的・育成人材像】【学校運営】【教育活動】【教育成果】【学生支援】【学生募集と受け入れ】に取り組めます。

広く社会に貢献できる看護師・准看護師の育成に今後も努めて参ります。どうぞ、宜しく
お願いいたします。

高槻市医師会看護専門学校

平成 29 年度 学校関係者評価委員（名簿）

* 敬称略

学校長	新井基弘			
医師会	井上裕之	黒川浩史	千葉恭士	
地域関係者	國只潤造			
外部有識者	樋本成美	池田美子		
関連施設担当者	常盤由美	辻 節子		
卒業生	伊藤江美	辻英里香		
学校	中西亜紀	土肥道子	吉岡おりえ	三浦美帆子

1. 看護基礎教育の現状

1) 平成 30 年度入試状況

看護学科

	願書提出数	受験者数	合格者数
推薦入学試験	21	21	19
一般入試Ⅰ	9	9	8
一般入試Ⅱ	4	3	3
一般入試Ⅲ	3	3	3
一般入試Ⅳ	1	1	1
その他			1

准看護学科

	願書提出数	受験者数	合格者数
一次試験(筆記)	133	130	80
二次試験(面接)		80	42

平成 29 年度卒業生の状況

看護学科

卒業生数	31
市内就職者数	27
市外就職者数	4
進学者	0

准看護学科

卒業生数	36	
進学者数	本校	他校
	17	7
就職者数	12	

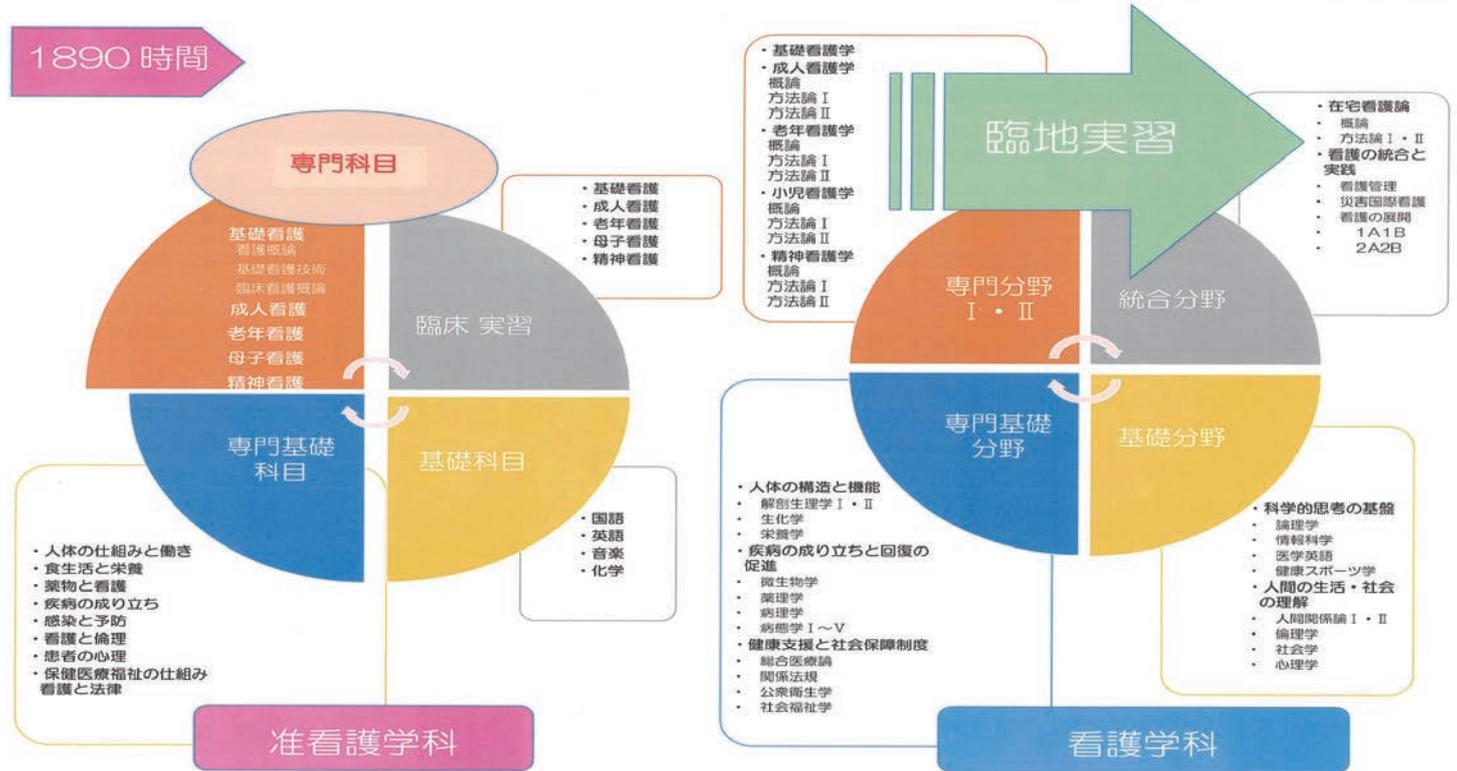
2) 教育理念

人間の尊厳を基盤として、豊かな人間性と幅広い視野を持ち、社会に貢献できる人材を育成する。

准看護 1 年生	准看護 2 年生	看護 1 年生	看護 2 年生	看護 3 年生
1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生
《教育目的》 准看護師として必要な知識・技術・態度を修得し、感性豊かな人間性を育み看護実践能力を持つ人材を育成する。		《教育目的》 看護師に必要な実践能力と豊かな人間性を養い、保健・医療・福祉チームの一員として主体的に看護を実践できる専門職業人を育成する。		
《教育目標》 1 人間の尊厳と倫理に基づき人間愛を基盤に看護が実践できる基礎的能力を養う。		《教育目標》 1 愛する・慈しむことのできる豊かな人間性を養う。		
1 豊かな感性を持ち、自己を客観的に見つめることができる心身ともに健全な人間を育成する。		2 人間を全体的存在として捉え、幅広く理解できる能力を養う。		
1 准看護師として必要な基礎的知識と技術を習得し、個々の対象に応じた療養上の世話や診療の補助が実践できる能力を養う。		3 対象にとっての最適な健康状態を目指した生活を支援するために、科学的根拠と倫理に基き看護実践できる基礎的能力を養う。		
4 准看護師としての責任を自覚し、地域保健医療チームの中で必要なコミュニケーション能力を養う。		3 保健・医療・福祉制度と他職種役割を理解し、対象が生活するために必要な社会資源を活用できるよう多職種と協働し、それらを調整するための基礎的能力を養う。		
3 5 年一貫を通して専門職業人として自己研鑽に努め看護を探究する基礎的能力を養う。				

3) 教育課程 - 実習と教育課目の関連

72 単位 (2205 時間)



H29 前期 後期 評価の比較結果

	大項目	中項目	小項目	准看護学科			看護学科								
				取組んでいる	普通	努力が必要	取組んでいる	普通	努力が必要						
II	学校運営	2-2 運営方針	5 理念等に沿った運営方針を定めているか	○			○								
			6 理念等を達成するための事業計画を定めているか	○			○								
		2-3 事業計画	7 設置法人は、組織運営を適切に行っているか	○			○								
			8 学校運営のための組織を整備しているか	○			○								
		2-4 運営組織	9 人事・給与に関する制度を整備しているか	○			○								
		2-5 人事・給与制度	10 意思決定システムを整備しているか	○			○								
		2-6 意思決定システム	11 情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか	○			○								
2-7 情報システム	12 理念等に沿った教育課題の編成方針、実施方針を定めているか	○			○										
III	教育活動	3-8 目標の設定	13 学科ごとに修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	○			○								
			14 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	○			○								
		3-9 教育方法・評価等	15 教育課程について、外部の意見を反映しているか	○			○								
			16 キャリア教育を実施しているか	○			○								
		3-10 成績評価 単位認定等	17 授業評価を実施しているか	○			○								
		3-11 資格 免許の取得の指導体制	18 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	○			○								
			19 技術等の発表における成果は把握しているか	○			○								
3-12 教員・教員組織	20 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	○			○										
V	学生支援	5-16 就職等進路	21 資格・免許取得の指導体制はあるか	○			○								
			22 資格・要件を満たした教員を確保しているか	○			○								
		5-17 中途退学への対応	23 教員の資質向上への取組みを行っているか	○			○								
			24 教員の組織体制を整備しているか	○			○								
		5-18 学生相談	25 資格・要件を満たした教員を確保しているか	○			○								
			26 教員の資質向上への取組みを行っているか	○			○								
		5-19 学生生活	27 教員の組織体制を整備しているか	○			○								
28 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	○				○										
5-20 保護者との連携	29 退学率の低減が図れているか	○			○										
VI	教育環境	6-22 施設・設備等	30 学生相談に関する体制を整備しているか	○			○								
			31 外国学部学生に対する相談体制を整備しているか	○			○								
		6-23 学外実習・インターンシップ等	32 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	○			○								
			33 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	○			○								
		6-24 防災・安全管理	34 生活環境支援体制を整備しているか	○			○								
			35 時間外活動に対する支援体制を整備しているか	○			○								
		6-22 施設・設備等	36 保護者との連携体制を構築しているか	○			○								
6-23 学外実習・インターンシップ等	37 卒業生への支援体制を整備しているか	○			○										
VII	財務	8-28 財務基盤	38 産学連携による卒後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	○			○								
			39 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	○			○								
		8-29 予算・収支計画	40 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	○			○								
			41 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	○			○								
		8-30 監査	42 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	○			○								
			43 学内に於ける安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	○			○								
		8-31 財務情報の公開	44 学内に於ける安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	○			○								
8-28 財務基盤	45 学校及び法人運営の中〜長期的な財務基盤は安定しているか	○			○										
X	社会貢献 地域貢献	10-36 社会貢献・地域貢献	46 学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	○			○								
			47 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	○			○								
		10-37 ボランティア活動	48 予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	○			○								
合計			65 私立学校法および寄付行為に基づき適切に監査を実施しているか	○			○								
			55 私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	○			○								
			63 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	○			○								
			64 国際交流に取り組んでいるか	○			○								
			65 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	○			○								
			合計	10	9	25	28	5	2	17	19	17	17	5	3

青線：前期 赤線：後期 ○ 評価が上がったところ ○ 評価が下がったところ

平成 30 年度 重点目標について

平成 29 年度 重点目標

- ② 学校運営
- ③ 教育活動
- ⑤ 学生支援
- ⑥ 教育環境
- ⑧ 財務
- ⑩ 社会貢献・地域貢献

課題

学校運営

- ・ 准看護師養成と接続教育の在りかたについて（学生募集とも関連）
- ・ 業務の効率化～教務事務の採用と情報のシステム化

教育活動

- ・ 両課程における教育活動の相互理解
- ・ 教員の質の向上と組織体制の整備

学生支援

- ・ 退学や留年の削減化
- ・ 健康管理、経済的支援、保証人との連携等
- ・ 卒業生への支援と連携

教育環境

- ・ 防災や安全管理体制の整備
- ・ 教育設備の整備

財務

- ・ 安定した収支バランス

社会貢献・地域貢献

- ・ 他組織との連携や地域貢献の継続

平成 30 年度 重点目標

- ① 教育理念・目的・育成人材像
- ② 学校運営
- ③ 教育活動
- ④ 教育成果
- ⑤ 学生支援
- ⑦ 学生募集と受け入れ